

# 危険なブロック塀の撤去・改修を支援します

ブロック塀の倒壊は、人命にかかわる重大な事故を招いたり、避難や消火、救命活動の妨げとなる恐れがあります。危険なブロック塀の撤去・改修を促進するため、費用の一部を補助しますので、ご活用ください。

## 1 補助対象となるブロック塀等

- ア) 高さが60cm（一般的なブロック塀3段）を超えるもの
- イ) 道路に面しているもの（隣地との境界等は対象外です。）
- ウ) 点検表（裏面に掲載）により、安全対策が必要と判断された危険性の高いもの
- エ) 上記イ・ウに該当する全てのブロック塀の撤去（一部を残すものは対象外です。）
- オ) 上記エとあわせて行うフェンス等改修（補助を受けて撤去した範囲に新設する、軽量のフェンス・生垣等への改修）

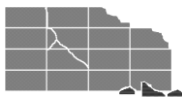
## 2 補助金の額

補助対象事業費 × 補助率 = 補助金の額

※上限有り、下表参照

※下表参照



	事業	補助対象事業費（上限額）	補助率	1件当たりの補助金の上限額
ブロック塀 耐震対策   点検表により 危険と判断 されたもの	撤去	下記のいずれか低い額 ①撤去に要する費用 ②塀の長さ1m当たり9,000円	2/3	15万円
	フェンス等 改修  ※撤去と併せて 行うもの	下記のいずれか低い額 ①改修に要する費用 ②塀の長さ1m当たり25,000円	1/3	10万円

※撤去・フェンス等改修が同年度内に完了するよう、計画してください。

＜補助額算出の例＞

塀の長さ15mのブロック塀を12万円で撤去する場合

①撤去費用12万円  
②15m×9,000円＝13万5千円 } ←補助対象経費（①・②のいずれか低い額）  
補助額：補助対象経費12万円×補助率2/3＝**8万円**  
（自己負担：12万円－8万円＝4万円）

あわせて、10mのフェンスを27万円で改修する場合

①改修費用27万円  
②10m×25,000円＝25万円 } ←補助対象経費（①・②のいずれか低い額）  
補助額：補助対象経費25万円×補助率1/3＝**8万3,333円**  
（自己負担：27万円－8万4千円＝18万6千円）

⇒合計39万円の撤去・改修に対して**16万4千円**の補助を受けられます。

【ご注意】補助金の申請は、必ず工事業者との契約や工事に着手する前に行ってください。

お問合せ先：倉吉市役所 建設部 建築住宅課  
電話：0858-22-8175（直通）

申請者
ブロック塀所在地 倉吉市
工事概要 全撤去・その他 (位置図に記載または図面等を添付)

## ブロック塀点検表 (補助金交付申請時に添付)

### 補強コンクリートブロック塀 (鉄筋が入っているもの)

倉吉市震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱 別表第2(第7条関係)

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1 高さ	2.2m以下 ※道路面からの高さ(擁壁_____m+ブロック塀_____m)	はい	いいえ
2 壁の厚さ (ア・イどちらか 該当する欄に○)	高さ2mを超える塀で 15cm以上          ア 高さ2m超の場合の厚さ →	はい	いいえ
	高さ2m以下で 10cm以上          イ 高さ2m以下の場合の厚さ→	はい	いいえ
3 鉄筋	壁頂、基礎には横に、壁の端部及び隅角部には縦にそれぞれ径9mm以上の鉄筋が入っている	はい	いいえ
	壁内に径9mm以上の鉄筋が縦横80cm以内の間隔で入っている	はい	いいえ
4 控壁(高さが 1.2mを超える塀の 場合)	長さ3.4m以内ごとに、鉄筋が入った控壁が塀の高さの5分の1以上突出している	はい	いいえ
5 基礎	丈が 35cm以上で根入れ深さが 30cm以上の鉄筋コンクリート造の基礎がある	はい	いいえ
6 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
7 ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
8 その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい
評価	8項目のうち1つでも不適合があれば、コンクリートブロック塀の安全対策が必要です		
補助金対象確認			
確認項目	確認内容	補助 対象	補助 対象外
位置確認	不特定の者が通行する道路に面したもの	はい	いいえ
高さ確認	0.6mを超えるもの	はい	いいえ

### 組積造の塀 (鉄筋が入っていないコンクリートブロック塀)

倉吉市震災に強いまちづくり促進事業補助金交付要綱 別表第3(第7条関係)

点検項目	点検内容	点検結果	
		適合	不適合
1 高さ	1.2m以下	はい	いいえ
2 壁の厚さ	各部分の厚さがその部分から壁頂までの垂直距離の 10 分の1以上ある	はい	いいえ
3 控壁	長さ4m以内ごとに壁面からその部分における壁の厚さの 1.5 倍以上突出している、又は壁の厚さが必要寸法の 1.5 倍以上ある	はい	いいえ
4 基礎	根入れ深さが 20cm以上ある	はい	いいえ
5 傾き、ひび割れ	全体的に傾いている、又は1mm以上のひび割れがある	いいえ	はい
6 ぐらつき	人の力で簡単にぐらつく	いいえ	はい
7 その他	塀が土留め壁を兼ねている、又は玉石積み擁壁等の上にある	いいえ	はい
評価	7項目のうち1つでも不適合があれば、組積造の塀の安全対策が必要です		
補助金対象確認			
確認項目	確認内容	補助 対象	補助 対象外
位置確認	不特定の者が通行する道路に面したもの	はい	いいえ
高さ確認	0.6mを超えるもの	はい	いいえ